

57	福祉保健局	健康危機から都民を守る体制の充実
事業概要	<p>○総合的なエイズ対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H I V感染報告が増加している若い世代を対象に、同世代による繁華街での予防に関する情報発信等、効果的な普及啓発を実施する。 ・多摩地域におけるエイズ検査・相談体制の充実を図る。 <p>○結核地域医療ネットワークの推進</p> <p>現代型・都市型結核を克服するため、結核医療をネットワーク化し、DOTS（直接服薬確認療法）を用いた手法により、地域において結核患者を治療中断することなく治療完了まで支援する体制を構築する。</p>	
これまでの経過	<p>○総合的なエイズ対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代を対象としたエイズ啓発拠点として「ふぉー・ていー」を豊島区の池袋保健所にある「エイズ知ろう館」に設置（平成19年6月から） ・多摩地域における土曜日の検査・相談について、平成17年度の事業開始以来、順次検査体制を拡充してきた。また、利便性の向上のため、平成21年6月から一部予約制を導入した。 <p>○結核地域医療ネットワークの推進</p> <p>平成17年12月 東京都結核予防計画策定</p> <p>平成19年3月 東京都結核予防推進プラン策定</p> <p>平成20年4月 東京都結核医療ネットワーク推進事業開始 治療状況等の情報を関係機関が記入し、共有することにより、退院後も確実に服薬が続けられるよう支援するための「地域連携パスノート」を作成</p> <p>平成23年3月 外国人患者への対応のため、「地域連携パスノート」外国語版を作成</p> <p>平成24年7月 東京都結核予防推進プラン改定</p> <p>平成26年3月 潜在性結核感染症患者を対象とした「地域連携パスノート」を作成</p>	
現在の進行状況	<p>○総合的なエイズ対策の実施</p> <p>池袋保健所内で開設している「ふぉー・ていー」での活動を中心に、若者の視点を活かした普及啓発活動を展開するとともに、受検者の利便性向上を考慮した多摩地域における土曜日の検査・相談を継続実施している。</p> <p>○結核地域医療ネットワークの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結核患者の自宅などを訪問し、処方薬剤を確実に服用するよう訪問指導を行うDOTS支援員を育成し、派遣している。 ・医療機関や薬局等が保健所と連携の上、服薬確認を軸とした患者支援（医療機関DOTS）を実施している。 	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の見通し</p>	<p>○総合的なエイズ対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池袋保健所内の「ふぉー・ていー」での活動を踏まえ、若い世代を対象とした対話形式やピア手法などによる普及啓発を、都内全域に広げていくことを目指し、引き続き取組を進める。 ・H I V検査・相談については、都内の検査件数がピーク時と比較すると低い水準となっているため、検査件数の増加に向けて、効果的に広報等を行う。 <p>○結核地域医療ネットワークの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年 7 月に改定した「東京都結核予防推進プラン」に基づき、地域の実情に応じた結核対策を推進していく。 ・「地域連携パスノート」を都内全域で展開し、保健所・医療機関・薬局等関係機関が一体となった、結核患者の治療を支援する体制を構築する。 		
<p>問い合わせ先</p>	<p>福祉保健局 健康安全部 感染症対策課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-4487、4483</p>